

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	小樽市さくら学園		
○保護者評価実施期間	令和7年3月24日		～ 令和7年3月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	令和7年3月24日		～ 令和7年3月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○訪問先施設評価実施期間	令和7年3月24日		～ 令和7年3月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・さくら学園を利用されているお子さんが訪問支援を利用されているため、お子さんの支援に関する情報が多いこと、また保護者の方とも相談しやすい関係にあり、連携を図りながら訪問支援に取り組むことができていると考えている。	・お子さんが活動に見通しを持ち、安心して自主的に活動ができるよう写真や絵カード、スケジュールを用いている。文字が読めるお子さんには、積極的に文字を活用してその場の状況やして欲しい行動などを伝えている。	・今は文章だけの訪問記録になっているが、訪問先に相談をしながら支援中のお子さんの様子を写した写真を活用するなど、提供する情報量を増やしたいと考えている。
2			
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問支援が未就学のお子さんに限られていること。	・児童発達支援センターとして、訪問支援の提供先を学校や児童放課後クラブなどへと幅を広げていきたいと考えている。	・就学をされている児童に求められる支援についての知識
2			
3			

公表 保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	小樽市さくら学園					公表日	令和7年3月31日	
					利用児童数	3名		
						回収数 3件		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	1			ことばが話せるのと文字が読めるので、最低限の教具教材が良いと思うのですが、活動内容にあわせての教具教材をその都度用意するのは大変なのではないかと思います。	活動内容については、前日に訪問先と打ち合わせを行い、必要なグッズなどを用意して支援に当たっています。今後丁寧な確認を行い対応をしていきます。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3						
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	3				目的は理解しているのですが、このまま利用して良いものかどうか、訪問支援を利用しないと一人で幼稚園に通えないという現実にとっても不安になります。	関係者会議などを通してお子さんの変化や成長を確認しながら、支援の内容について検討をしていきたいと考えております。	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3						
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	3						
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3				人対人だったり、突発的に起きてしまう出来事に対応する支援は中々大変と思われれます。	訪問先と活動について確認をして、お子さんの行動についての予測をして支援にあたってはありますが、やはり突発的な出来事もあり、訪問先の職員の方のお力を借りながら安全に配慮をした支援を行っていきたくと考えております。	
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3				支援はとてありがたく思っていますが、手伝ってしまうことで本人の甘えにつながっているのではと不安に感じることもあります。時間の中で動いているので仕方がないと理解はしています。		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	2			1			
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	2	1			保育所等訪問支援ガイドラインを自分自身が理解していなかったです。申し訳ありません。	訪問支援の計画書の説明の折に、保育所等訪問支援ガイドラインに照らし合わせた説明が不十分であったと反省をしております。	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3				通常の活動ではない日の支援（参観日等）はなかなか難しいものがあると感じる。	特別な活動の日は、環境的にも変化があり緊張感もあると思います。経験の積み重ねも大切と考えております。	
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3						
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3						
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3						
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	2	1					
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3						
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3						
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3						
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3						
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3							

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	2			1	幼稚園からこうして欲しいという相談があるのかわかりませんが、支援がついていることで甘んじているのではないかと感じることがあります。	訪問先との打ち合わせなどのやり取りについても、訪問記録へ正しく記入をして報告することに努めてまいります。
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	3					
	22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	3					
非常時等の対応	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	2			1		
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3					
	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3					
満足度	26 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3					
	27 子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	3					
	28 事業所の支援に満足していますか。	3					

事業所名

小樽市さくら学園

公表日

令和 7 年 3 月 31 日

利用児童
数

3名 令和 7 年 3 月 31 日 回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3			<ul style="list-style-type: none"> ・個別の園児に対する対応についての助言は適切でわかりやすいですが、現実的に園で支援員さんがいない状況下で、集団の中で対応をしていくことは難しいこともありました。 ・助言や説明が具体的で分かりやすく、実際の場面で心がけていくことができました。 ・説明は丁寧にゆっくりとして下さり良かった。 	支援員がいない場面で、園の先生方が活用しやすい支援を考え工夫に努め、共有をさせていただきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・園児のその時々に合わせて支援は難しく、事前に想定や準備をしていた以外の対応も必要になることもあったかと思えます。いつもありがとうございます。 ・支援員の方は、専門的で豊富な知識を持ち、適切な支援をして下さいました。傍でみて、とても勉強になりました。 ・数回しか来てもらっていないので。 	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3			<ul style="list-style-type: none"> ・いつも丁寧かつ分かりやすく回答をしてくださるので、相談しやすかったです。適時、適切、具体的なアドバイスが大変参考になりました。 ・質問に対してすぐにご回答下さりわかりやすかったです。 	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1	2		<ul style="list-style-type: none"> ・園児が大きな集団で生活していく上での課題は、その時々によってありますので、今後も課題を解消できるよう、今後ともよろしく願いいたします。 ・入園当初から見ると軽減されています。また、本児の様子や成長を支援員の方と共有することもできました。 ・2月からの支援で数回しか来てもらっていないので、変化があまりなかった。 	
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	1		<ul style="list-style-type: none"> ・大変満足しています。本児をみながら相談事を丁寧に回答して下さる姿が素晴らしいかったです。 ・数回しか来てもらっていないので。 	お子さんの様子を共有しながら、ご満足いただけますよう支援に努めます。
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・いつもたくさんのご配慮を頂きましてありがとうございます。関係者会議などを適宜設けていただき、保護者の思い、さくら学園さんでの様子、園での様子を共有する場があったことは大変良かったと思います。次年度は対象の園児さんも進級し、また新たな課題なども出てくるかと思っています。園児が園での生活を安心して過ごすことができますよう、今後ともよろしく願いいたします。 ・本児の様子などをよく理解し、専門的な視点からのアドバイスを聞き、保育者間でも共有し、新たな視点を持つことができました。どうもありがとうございます。次年度もよろしく願いいたします。 ・さくら学園さんの支援の仕方や考え方にもよりますし、まだ数回しか来てもらっていないのでどうなるかと思いますが、遠くから見て後からの助言だけではなく、もう少し子どものそばにいてもらって声を掛けたり支援してもらえると良いなと思いました。 					お忙しい中、アンケートへのご回答をいただきありがとうございました。支援の方法などにつきましては、都度、ご相談を通して対応をさせていただきたいと思えます。お子様が安心感や期待感をもって地域の幼稚園などへ登園をすることができますよう努めて参ります。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		小樽市さくら学園		公表日		令和 7 年 3 月 31 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環 境 制 ・ 整 運 備 営 ・	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	○		それぞれのお子さんが理解しやすいアイテムを、個別に用いて支援を行なっています。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○				
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○				
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○				
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		法人内研修により利用者の権利擁護や虐待禁止・身体拘束禁止と防止について、支援を考える上で基本となる研修等を受けている。		
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○				
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○				
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		訪問先の理念や方針に沿うことを大切に支援の提供を行なわせていただいている。		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○					

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		担当相談相談支援員の方が関係者を集めた会議を定期的に開催して下さっており共通認識で訪問支援に取り組むことができている。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○			
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	○			
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○			
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○			
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		お子さんの様子と提供をした支援の内容、訪問先への助言や確認事項などを詳細にまとめた報告書を作成し、ご家庭と訪問先、相談支援専門員に配布をしている。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		訪問先との信頼関係がとても重要であると認識をして、取り組ませていただいている。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○			